

かい とう
海陽



4 78
月号

公民館報

海陽町教育委員会
2019年4月1日発行

平成30年度 海陽町公民館大会

主催 海陽町公民館 後援 海陽町教育委員会・海陽町



公民館交流芸能大会

平成30年度 海陽町公民館大会

テーマ：「公民館がひらく日本の未来」

～地域性・個別性を活かした新しい公民館活動を！～

3月3日(日) 海南文化館にて町内の公民館関係者をはじめ、多くの方が本大会に参加しました。若井公民館長、三浦町長の挨拶の後、海陽愛あいクラブによるアトラクションを行いました。クラブマネージャーである鶴 真美氏がクラブの活動や公民館におすすりできる活動をわかりやすく紹介しました。座ってできる運動では、「三百六十五歩のマーチ」に合わせて、会場の皆さんも一緒に体を動かしました。

その後、海陽町社会福祉協議会による寸劇「生き心地のいい分館・そうでない分館」と続いて分館での助け合い事業の活動を紹介しました。

実際にこの事業に取り組みされた岡本・日浦分館(川上)、姫・能山分館(海部)、広岡分館(宍喰)、大田分館(浅川)、飯持分館(川東)の5分館の方々の声も聞くことができました。

ご近所さんへの声掛け、見守りなど無理せず続けられるお互いさまの助け合い活動がより多くの分館に広がっていけば、生き心地のいいまちになるのではと思うようなすばらしい内容の発表でした。今後の海陽町の公民館活動にも活かしていければと思いました。また、午後から公民館交流芸能大会が行われ、地域の皆さんによる各種芸能が披露されました。

ロビーでは公民館の活動写真や、人権啓発パネル、町内小中学生の人権ポスターや、人権標語などが展示され、多くの方が足を止めて見入っていました。



パネル展



人権啓発パネル



人権ポスター

公民館活動



海陽愛あいクラブによるアトラクション



会場の様子



海陽町社会福祉協議会による寸劇



各分館活動紹介

民 踊



民 踊



踊 句



合 唱





歌 唱

レタダンス



民 踊



レタダンス



フラダンス

「自然災害と人権」について考えよう

平成30年度分館巡回人権学習会をふりかえって

社会教育指導員 大石 修 一

昨年10月から11月にかけて町内31会場で分館巡回人権学習会が行われました。今回は「自然災害と人権」をテーマに設定しました。海陽町は自然災害に直面していません。大きな災害の発生時には、人権侵害につながる状況が心配されます。海陽町では、そういう状況が起こらないよう町民1人ひとりが「人権が確立された町作り」に取り組んで行きましょう。

分館巡回人権学習会の内容

防災クイズに挑戦しよう。

まず、防災クイズを○×で答えていただきました。

問1 テレビで「緊急地震速報」が！家にいると危険なので揺れの発生と同時に外に出ました。

問2 家族が離ればなれの時大きな地震が起きました。携帯電話で連絡すれば良い。

問3 家において大地震が起きました。まだ揺れはおさまっていませんが、はじめにガスの元栓を締

めに行きました。

問4 エレベーターに乗っている時、大地震が起きました。外に出るため1階を押ししました。

問5 ビニール袋の使い方として、頭からかぶったり口に当てたりして火災の時に煙を吸わないようにする。

模範解答は次の通りです。第1問は×です。震度6や7になると全く何もできません。机の下などに身を隠して身体の安全を確保しましょう。第2問は×です。災害時、携帯は通じないことがあります。ふだんから家族で災害が発生したとき集まる場所を決めておくことが大切です。第3問は×です。震度6や7になると、全く何もできません。まず机の下などに身を隠して、揺れのおさまるまで待ちましょう。第4問は×です。すべての階のボタンを押して、最初に止まった階でエレベーターから降りましょう。第5問は○です。火災の煙を2呼吸ほど吸うと意識

不明で、その場に倒れてしまうことがあります。空気を入れてかぶったり口に当てたりすると2〜3分呼吸ができます。色々な考え方があるかと思いますが、参考にしてください。

避難所で困ってしまうことを考えよう

次に避難所生活について考えました。

問 もしあなたが避難所に避難したら、普段の生活と比べてどんなことに困ってしまうと思いますか？がまんでできることと、がまんでできないこと、他の人のためにやれると思うことに分けて書きましょう。

参加者は、避難所を思い浮かべながら自分の心配なこと、やれることを書いていました。

DVD視聴と話し合い

次に「災害時要援護者の支援」と題するDVDを見ました。東日本大震災の体験者が色々な例を紹介しながら、高齢者、障がい者、子どもや乳幼児、妊婦、外国人などは、自然災害からの避難も大変だしその後の避難所でも多くの苦労が待ち受けていることをお話しされていきました。トイレや食事の受け取りや周りの人たちとの関係など避難所の苦労は誰にでもあるけど、要援護者の苦労はより大きいと。人権侵害を少しでも防ぐために、災害発生時にはお互いの人権を尊重し行動することが大切であり、そのためには普段の生活においても人権を尊重した言動を心がけることが大切であると話されていました。また、日頃から人とのつながりを大切にし、困っている人をみんなの力で支え合っていくことが重要であり、自助と共助が必要だと強調されていました。DVD視聴後、感想・意見を出し合いました。会場により意見の多い少ないはありましたが、どの参加者も身近な自分の問題として真摯な意見交換が展開されました。話し合いを通じて自然災害やそれに伴う人権侵害について、参加者の認識の深まりがうかがえました。地震・津波のみならず土砂災害や浸水被害などの自然災害は、海陽町に住む私たちにとって他人事ではありません。

次頁では、アンケートをもとに、読み取れることやいただいたご意見を紹介していきます。

分館巡回人権学習会をふりかえって

参加者の概要

まず、役員等を含めた参加人数は441名でした。年代別に見ると、

人数が多いのが、50代96名、60代95名で両者を合わせると全体の46%になります。さらに、その前後の40代70代を合わせると約80%になります。男女の割合は、男性54%、女性46%で昨年とほぼ同様です。人権に関する研修参加回数は、1年間に1回の方が最も多くて、全体の約半分を占めています。4回以上参加された方も84名いました。また、今回の研修で「人権意識が高まりましたか」という問いに対して、「高まった」と答えた人が77%、「変わらない」が22%でした。少数ですが「低下した」が1%いました。

意見・感想

今回の研修に関する意見・感想について、①防災全般について、②自然災害と人権について、③行政について、④近所づきあいについて、⑤参加について、⑥研修会についてと5項目に分けてみました。①の意見は、「災害に備えての行動や準備をしっかりとしたい。」「様々な立場の人が一緒に生活していることを改めて考える機会になった。」等の内容のものが多くありました。②の意見は、「防災に関する事で、多くのことが語られ自らを守ることが意識されるようになったのは意義のあること

だと思う。今後は災害に弱い立場の人をどう守っていくかが意識されるべきだと思う。」「困っている人に手をさしのべることができるようになりたいと思った。」等がありました。③では、「福祉避難所について知ることができて良かった。町の取り組みや考えにも触れることができ、良い機会になった。」等がありました。④では、「災害に備えて日頃から近所、地域での仲間づくりが大切だと思う。」「日頃から思いやりを持って生活していきたい。近所の方への声かけを大切にする。」等が多くありました。⑤では、「一般の方がもっと参加できる工夫・呼びかけが必要。」「地域の方がたくさん参加し、人権意識が高まる町になってほしい。毎年、町職員と教員がほとんどである。」等が多く寄せられました。⑥では、「タイムリーな研修内容でとても良かったと思う。」「良い内容の学習会だった。」等がありました。

他方、否定的な意見としては「あまり役立たない。充実感がなかった。」「少数でこのような研修をして何になるのだろうか。時代遅れである。町全体で講演会をしてほしい。」等の意見も少数ですが寄せられました。

まとめ

アンケートや研修会での話し合い内容をまとめると、次の5つになります。1つめは、参加者の多くがテーマを肯定的にとらえ、積極的に人権学習会に参加していたことです。2つめは、自然災害を防災や人命に関わるものだけでなく、人権の視点で捉え直していただけたことです。3つめは、高齢者、障がい者、乳幼児や子ども、妊婦そして外国人などの災害時要援護者の災害時における人権侵害を防ぐ手立てを理解いただきました。4つめは、普段の生活から近所とのコミュニケーションを大切にしていくことの重要性を多くの方に再認識していただきました。5つめは、話し合いの流れが災害に傾いてしまい、人権への意識づけが難しくなった面が見られたことです。防災への意識が強まったためと思われる。

本年度のテーマはほとんどの参加者に肯定的に受け止められ、災害と人権という視点で考え直す機会を提供でき、災害時要援護者に対しても新たな気づきを持ってもらうことができました。そして、普段の生活において人権を尊重し合いコミュニケーションを大切にしていけることが、「生活も豊かに

し災害に対する備えにもなる」と認識していただきました。

お礼

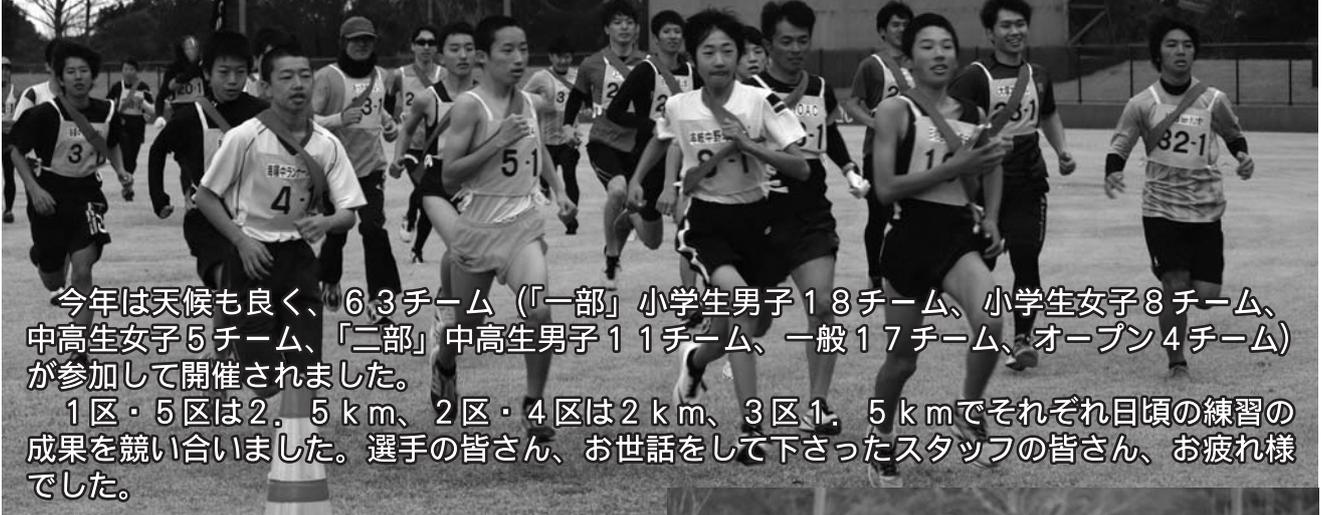
夜分人権学習会にご参加いただいた皆さん、会をするにあたって準備・運営をしていただいた方々、本当にありがとうございます。本心よりお礼申し上げます。

本年度も開催を予定しています。ご参加よろしく願います。



第13回海陽町新春ふれあい駅伝

1月20日(日) 於：蛇王運動公園



今年は天候も良く、63チーム（「一部」小学生男子18チーム、小学生女子8チーム、中高生女子5チーム、「二部」中高生男子11チーム、一般17チーム、オープン4チーム）が参加して開催されました。

1区・5区は2.5km、2区・4区は2km、3区1.5kmでそれぞれ日頃の練習の成果を競い合いました。選手の皆さん、お世話をして下さったスタッフの皆さん、お疲れ様でした。

【団体表彰】

【1部】

○ 小学生男子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	日和佐バロンズA	44:38
第2位	海南・由岐クラブA	45:24
第3位	相生クラブA	45:55



○ 小学生女子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	チームむぎっ子5人組	46:37
第2位	海南バンビーズ	47:05
第3位	穴喰杉の子	49:07

○ 中高生女子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	由岐中学校バレー部	45:47
第2位	穴喰中バスケット・野球	46:22
第3位	日和佐・由岐中学校	47:46

【2部】

○ 中高生男子の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	海部高校陸上部	37:44
第2位	穴喰中学校A	37:45
第3位	日和佐中学校駅伝部A	37:46

○ 一般の部

	チーム名	タイム (分:秒)
第1位	走だね〜!	37:19
第2位	KAIYO, A, C	38:45
第3位	大塚カロリーメイツ (チョコ味)	40:16

【区間賞】

【1部】

○ 小学生男子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	海南ホーンズ男子A	木村拓磨	9:40
第2区	日和佐バロンズA	大城光	8:27
第3区	日和佐バロンズA	浜口和虎	6:01
第4区	海南・由岐クラブA	谷本健翔	9:00
	日和佐バロンズA	高原颯真	
	ゆきスポーツクラブ	木元心晴	
	相生クラブA	中元翔	
第5区	日和佐バロンズA	大城礼	10:33



【2部】

○ 中高生男子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	穴喰中学校A	永禮遼太	8:17
第2区	穴喰中学校A	松島唯央	7:09
第3区	日和佐中学校駅伝部A	篠原聖翔	5:07
第4区	日和佐中学校駅伝部B	岩澤善古	6:59
第5区	海部高校陸上部	近藤勇人	7:58



○ 小学生女子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	海南バンビーズ	元木葵	9:32
第2区	チームむぎっ子5人組	大谷百香	9:01
第3区	チームむぎっ子5人組	一山涼夏	7:06
第4区	チームむぎっ子5人組	百々杏爽菜	8:49
第5区	チームむぎっ子5人組	井上咲都美	10:47

○ 中高生女子の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	由岐中学校バレー部	戎井那奈	9:18
第2区	海陽中女子バレー・野球チーム	丸岡智美	8:59
第3区	由岐中学校バレー部	尾崎瑠音	5:38
第4区	穴喰中バスケット・野球	西口夏花	9:23
第5区	穴喰中バスケット・野球	勝浦春菜	10:19



○ 一般の部

	チーム名	氏名	タイム (分:秒)
第1区	走だね～!	佐古山拓也	8:05
第2区	走だね～!	片矢健登	7:19
第3区	大塚カロリーメイツ (プレーン味)	吉岡伸	5:21
第4区	走だね～!	才力慎也	6:59
第5区	走だね～!	祖川昌也	8:40

2020年 東京オリンピックに向けて 海陽町体協サーフィン部 大会結果 2018年11月～

今回は、冬の間プロサーファー達はどのように過ごしているかを、紹介させていただきたいと思えます。この時期プロサーファーは、ハワイ修行、スキルのレベルアップの為、バリやオーストラリア、カリフォルニア滞在などそれぞれの目的に応じて海外に出発します。多くは、サーフィンの聖地ハワイでのビッグウェーブの修行の為、オアフ島 ノースショアに滞在します。コンテストで成績を残すのとは別に、サーファーとしての価値を上げるためのとても重要な修行なのです。この修行はノースショア・アタックと呼ばれ、世界各地のサーファーたちがこの時期、ノースショアに集結します。カメラマン達は、陸や水中から一瞬のショットを見逃すまいと、日の出から日没までサーファーたちを撮り続けます。サーファー達は、写真を残すため、自分の限界を上げるため、命の危険を冒してまでビッグウェーブに挑みつづけるのです。ここでの修行の成果で、サーフィン界の中でのサーファーの価値が決まると言っても、過言ではありません。一般的にハワイはリゾートのイメージが強いですが、サーファーたちにとっては厳しいサーフィン修行の聖地なのです。

来年度に迫った、2020年オリンピックに向けて、いよいよカウントダウンにはいりました。海陽町体協サーフィン部、これからも応援よろしくお願ひいたします！

▶報告 昨年度のISA 世界ジュニアの実績により、徳島県より各選手がアスリートとして表彰されました。

- 1月28日 徳島県 県表彰
上山 キア又 久里朱
(未来高校3年)
- 2月20日 徳島県 県議会表彰
安室 丈 (未来高校3年)
上山 キア又 久里朱
(未来高校3年)
金沢 呂偉 (未来高校1年)
- 2月22日 徳島県スポーツ賞 グランプリ
上山 キア又 久里朱
(未来高校3年)
徳島県スポーツ賞 ドリーム賞
金沢 呂偉 (未来高校1年)
- 2月25日 徳島運動記者クラブ賞
上山 キア又 久里朱 (未来高校3年)



県庁にて県表彰を受ける、上山キア又久里朱選手

試合結果

<アマチュアの試合> NSA日本サーフィン連盟主催

(日本国内で行われるアマチュア対象の大会の主催団体)

* 第7回高知県知事杯 11月5日(日) 高知県四万十市 平野サーフビーチ
スペシャルクラス 優勝 安室 弦 (穴喰中学3年)

* 福岡カップ 1月13日(日)～14日(月) 福岡県宗像市
キッズ・ボーイズクラス 2位 安室 弦 (穴喰中学3年)

<海外での試合> WSL世界サーフィン連盟主催

(世界各地で行われる大会の主催団体)

* WSL Sunset Pro Junior 1月18日～28日 Hawaii sunset beach
Junior class 優勝 金沢 呂偉 (未来高校1年)

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体・グループ活動中の事故/往復中の事故

保険期間

2019年4月1日午前0時から
2020年3月31日午後12時まで



加入区分・掛金・補償額

Table with columns: 加入対象者, 補償対象となる団体・グループ活動, 加入区分, 年間掛金, 死亡, 後遺障害(最高), 入院日額, 通院日額, 賠償責任保険支払限度額, 突然死葬祭費用保険支払限度額. Rows include categories like 子ども(中学生以下), 大人(高校生以上), and 全年齢.

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 徳島県支部 〒770-0942 徳島市昭和町三丁目35番地1
((公財) 徳島県体育協会内)

TEL 088-655-3660 電話受付時間 午前8時30分~午後5時15分(土、日、祝日を除く。)



保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険 検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

(共同引受保険会社(2019年4月予定))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

第24回 四国中学生 バレーボール選抜優勝大会選考会

1月19日・20日
松茂町総合体育館

宍喰中学校が第3位に輝きました。

【女子】	2回戦	宍喰	2 - 1	藍住東
	準々決勝	宍喰	2 - 1	川内
	準決勝	宍喰	0 - 2	南部



第29回 徳島県中学校強化錬成大会

1月19日
鳴門ソイジョイ武道館

海陽中(海部川剣道教室)が第3位に輝きました。

【女子】	2回戦	海陽	2 - 0	羽ノ浦
	準々決勝	海陽	2 - 0	阿南
	準決勝	海陽	0 - 4	徳島



海に選ばれた少女——彼女の名は、モアナ。

心を失くしそうな時、見つめ直して、自分の道を決められるのは、あなただけ……

日本語字幕入り

「アナと雪の女王」「スートピア」のディズニー映画最新作

Disney
モアナと伝説の海

「なぜ、私が選ばれたの?」
痛み傷つきながらも、少女は旅に出る。
心の声に導かれ、世界を開かを守るために……

「スートピア」を超えて全米No.1
ディズニー「アナと雪の女王」「スートピア」に続き、このディズニーが誇るのは、美しい海と、ひとりの少女の心魂の旅。冒険に平穏をもたらすという、ひとりの少女に課せられたありとあらゆる使命。「なぜ私が選ばれたの?」という自然の摂理、痛み傷つきながらも、愛する人たちのために大海を飛び出したモアナ。そして、壮大なスケールで少女の成長を描く感動の物語を支えるのは、もうひとりの主人公「海」。

究極の映像世界を誇る珠玉のナンバーワンディズニー・アニメーション・ディズニー・オリジナル映画も大きな話題に。今と大きくプロダクション・ミュージック・サウンド・エフェクト・ミックス・リミックスのディズニー・オリジナル映画も大きな話題に。そしてさらなる映像・エモーションな音楽、そして新たなヒロインの誕生が、2017年3月——「アナと雪」を超える映画を日本中に巻き起こす。

「モアナ」——自分の心に使うがいい

命の女神の「心」が奪われ、果敢と勇気の世界へ、かつて海を自由に航したことを忘れ、外の世界へ出ることを禁じられた島に、海と島を心から愛するひとりの少女がいた。彼女の名前はモアナ。美しい、海に安んずる「心」を託されたモアナは、外の世界への航海に憧れているが、母を助けるため……

だが、島に危険がせまる時、祖母タラは命と引き換えに、自分の心の中へはもういっしょにモアナを……愛する命を助けるため、死に「心」を返すのだから……それは、誰かのために自分の道を閉ざし……海をりにも困難な旅……島と海の守り神にして英雄マウイを助ける……いまモアナの冒険がはじまる。

ディズニー・アニメーション・ディズニー・オリジナル映画も大きな話題に。今と大きくプロダクション・ミュージック・サウンド・エフェクト・ミックス・リミックスのディズニー・オリジナル映画も大きな話題に。そしてさらなる映像・エモーションな音楽、そして新たなヒロインの誕生が、2017年3月——「アナと雪」を超える映画を日本中に巻き起こす。

日時・**5月4日(土)**
①10:00~ ②14:00~

場所・**海南文化館ホール**

入場無料 どなたでもお誘い合わせのうえ、お越し下さい。

阿南・那賀・美波・牟岐・海陽定住自立圏連携事業 第43回（平成31年度）成人大学受講生募集

成人大学は、さまざまな講演や現地研修など、学びの場を提供してくれる生涯学習の事業です。定住自立圏構想のもと、那賀町、美波町、海陽町、牟岐町の住民が参加可能です。是非ふるってお申込みください。

受講資格：学習意欲のある人

募集定員：20人（先着順）

受講料：年間1500円（調理実習、現地研修などは実費負担があります）

申込〆切：4月15日（月）

申込方法：住所、氏名、フリガナ、電話番号等を電話又は、ファックスで下記連絡先までお申し込み下さい。

*会場へは各自でお越しください。

*受講料は開講式のときに受付にてお預かりいたします。

申込・お問い合わせ：海陽町教育委員会 TEL 0884-73-3100 FAX 0884-73-3833

平成31年度 成人大学講座実施計画

日時(曜日) 時間	講座テーマ	会場	講座の内容	講師
5月12日(日) 午後3時	開講式・第1回講座	ひまわり会館 ふれあいホール	海陽町の魅力(仮)	海陽町 町長 三浦 茂貴
6月19日(水) 午前10時30分～正午	出張講座②	海陽町	調理	未定
7月27日(土) 午後3時	第2回講座【天文】	ひまわり会館 ふれあいホール	J A X A 講演会	J A X A 講師
7月29日(月)～8月1日(木) 午後6時～8時	選択講座【情報】	富岡公民館 O A 室	パソコン講座 (定員20名)	上田 泰生 古住 勝美 他
8月31日(土) 午後1時～4時30分	第3回講座【歴史】	阿南文化館	長国埋蔵文化財について	文化振興課
9月29日(日) 午後2時～	第4回講座【防災】	富岡公民館	南海トラフ震災時の 避難所運営について	阿南市危機管理課 危機管理監
10月16日(水)	選択講座 【現地研修】	海陽町	城満寺 海洋自然博物館マリンジヤム	城満寺住職 田村 航也
11月9日(土)	選択講座【調理】	ひまわり会館 グルメホール	調理	食生活改善推進委員 井村 玉恵
11月30日(土)	選択講座 【現地研修】	神戸市方面	講演「震災からの復興」 南京町他	南京町争点振興組合 理事長 曹 英生
12月8日(日) 午前10時～	第5回講座 【人権フェスティバル参加】	文化会館 夢ホール	未定	未定
1月25日(土) 午後1時30分～	第6回講座 【生涯学習推進大会参加】	富岡公民館	未定	未定
2月16日(日) 午後3時	第7回講座 【国際交流】・閉講式	ひまわり会館 ふれあいホール		鳴門教育大学 国際教育 コーディネーター 細川 威典

穴喰俳句

二月例会より

亥は亡き夫の干支豆を撒く 長岡達江
 動くもの雀だけなり初景色 新井駿也
 「餅つまらせるな」 朝賀ます美
 孫からメール来たりけり
 気に入りのペンで気ままに初日記 川野佳代
 初詣ふところ軽く足かるく 新井久実
 冬の日やソファーに移り長電話 元木栄子
 母さんの冬帽子あり故郷に 山本球子
 薄氷を見てをりポチとわたくしと 外山千佳
 大寒や朝刊バイクのきしむ音 樽井みつ子
 ピーピーと湯の沸く音や冬温し 梅田千恵子
 にわたりのみな目覚めて初明り 寺崎照代
 心地よき日和や鬼の豆買ひに 元木朱子
 残り火を囲む輪にをりどんど焼 間戸谷恵子
 初日記「火曜日晴れ」と書いただけ 木下野生

海南俳句

手の中の丸きぬくもり寒卵 谷口洋根子
 湖の水かすかにうごき春隣 田中たち子
 大寒の祖母の伝承水を汲む 平道はつ子
 名刀のごと五箇山の軒つらら 津川須美江
 今日も来る隣の猫や漱石忌 北川 花
 日脚伸ぶ少し野仕事はかどつて 鍛冶崎郁夫
 散髪の日延べ重ぬる寒さかな 新居利之
 息白し頑健という老農夫 山本達平
 艶やかでいじつていたい猫柳 森口豊子
 初漁に浜の男の勇み足 佐野政一
 まな板や残る香りは七草か 吉田保則
 去年今年道路工事の多いこと 叶岡陽二
 「卒塔婆小町」 谷 律子
 観て頷ける歳初晦日
 ほてほてと歩く背に春まとい 川原沃子
 太宰府の飛梅の苗たまはりぬ 廣瀬克子
 天才の列島沸かす年始め 岳山祐弘
 しのび足で笹子を見たり藪の中 橋本幸子

海部ひまわり俳句

田んぼ殿起きてくださあーい 津田 一
 春ですよ
 春待つや野球少年走り込む 西本公明
 しみじみと己と向きあう鳴雪忌 榊原礼子
 清流マラソンうねり長なが鷹舞えり 南 歌子
 葉桜や背なに馴れ初むランドセル 松田嘉子
 坂を行く木の芽草の芽春めきぬ 元木美枝子
 太陽のぬくもり残るふとんかな 佐藤美代子
 冬かもめ多く集まり船帰る 穴戸道子
 飛行機の白き輝き冬の空 川野照美
 かぎろひの立つ空ながめ深呼吸 村田恵巳
 いのこ虫白をまといて初雪に 佐藤 蔦子
 自衛隊世界の果てまで行つて春 穴戸保夫
 冬晴れの陽に包まれて夢の中 村田恵里佳

募集中!

海部ひまわり俳句会の会員を募集しています。初めての方もお気軽にご連絡ください。

事務局（津田） 090-8281-1872

海南短歌会

かも知れずかも知れずなどと思いつつパズルのように生きし歲月 土谷 公代

航跡も機影も見えぬ青き空東にむかう音のみがゆく 蛭子美恵子

十日あまり伏して食慾なき日日の喉をうるおす寒の冷や水 細野 綾子

駄菓子屋の昔栄えし店の跡霜のふりたる更地の広し 桑村未貴子

心経を聞き見て清し初会式六百巻の扇のみ花 大久保スエ子

穴喰短歌会

誤りて切りし指より噴き出だす紅の血も吾の断片 大黒千枝美

紅もよし白もまたよしとりどりに小さき庭にも梅の春来ぬ 桑野 亀乃

春待たず十才の子の命絶え心の痛みは消ゆることなく 舛谷 恂子

ひときわの光彩ともに日は山に那佐の海波ばら色に燃ゆ 三野みよ子

梅の香にわが身委ねてゆくあした病みいし日々の余世を思うに 山崎千栄子

網代川柳二月句会より

前さばきうまい妻ですころがされ 太田 一洋

自信ある角度で撮らす片えくぼ 風呂谷いずみ

来年の話はよそうもう年だ 黒岩 一平

着実な努力に花の咲く未来 井上 可楽

ありがとう返す言葉にある絆 石垣 小道

今年こそ災い払い和の恵み 福岡 純山



トピック

穴喰浦の化石漣痕^{れん こん}



約4500万年前に海底にできた地層が、その後地殻変動で持ち上がり、現在地表面に立ち上がって見えています。川から運び込まれた土砂が海底にたまり、波の力で凹凸模様が作られ、それが積み重なり、リップルマークと呼ばれる舌状の模様の地層ができました。規模が大きく、学術上貴重なため、国の天然記念物になっています。

なお、このような漣痕は穴喰浦だけではなく、旧海部地区には轟の漣痕があり、海陽町の天然記念物になっています。

4⁷⁸
月号

公民館報

海陽町教育委員会
2019年4月1日発行